

平成24年度公会堂管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市栄公会堂
対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
指定管理者	横浜市体育協会・さかえ区民活動支援協会グループ
実施日	平成25年5月9日
点検方法	該当施設の現地調査及び館長・スタッフへのヒアリング
講評	<p>利用料金、稼働率は前年度比を上回っているが、利用者数については、前年度比約94.2%にとどまった。</p> <p>栄区文化協会に属する各団体との連携・協力により、地域の文化活動の裾野をひろげるべく文化系教室を新規スタートさせた。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	<p>○施設利用者数は、イベントでの動員や文化系教室の新規開催などにより、前年度比約113%増となった。</p> <p>○毎年恒例のスポーツレクリエーションフェスティバルでは、地域団体との連携により、ダンス、文化活動発表会のほか、展示会や文化教室体験を開催し、地域に根ざしたイベントを成功させた。</p>
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成24年度総括)

施設名: 栄公会堂

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	年間収入額 9,835,430円、目標達成率 92.9%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	開館日数 350日、入館者数 146,874人、居住区利用者団体件数 1,367団体(70.1%)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	講堂 61.7% 第1会議室63.7%,第2会議室74.1%,和室 53.9%,リハーサル室76.8%
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	館長1 アルバイトスタッフ常勤1・パートタイムスタッフ8
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	事業計画通り適正に実施、始業前・終業時点検 外部委託; 定期清掃、消防設備・エレベーター設備等点検
		施設修繕の実施状況及び区への報告	講堂吊り物ワイヤー交換補修・反響板フランス落し設置、1号会議室ロールスクリーン修繕、不足電圧継電器修繕 他
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	購入 長机 廃棄 なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	四半期に一度の利用者顧客満足度調査を実施
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	栄スポーツセンターと一体管理にて適正に執行管理 執行率 100%
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	特になし
自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	文化系教室事業11事業、スポーツ系事業2事業(定期・単発事業含む)等を実施。自主事業収入額2,188,560円達成	
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	受付窓口; スタッフ常駐、来館者退館者、利用団体把握 館内随時巡回、各室利用開始終了時点検確認	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	HPやパンフレットにて周知。団体申込時には利用手順、遵守事項を説明。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等) 管理者独自の取組	体育協会個人情報規定に基づき実施。個人情報ファイルの適正管理、スタッフ研修および誓約書の提出を実施 プライバシーマークを取得。内部監査員制度を導入し定期的に監査を実施。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	緊急時マニュアル作成、研修等で共有、訓練実施
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	防犯防災マニュアル作成
		防災計画書の作成・提出状況	年3回防災訓練実施(内2回消防署指導) 消防計画書を作成、見直しの際は栄消防署へ提出
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	横浜市資源循環局「横浜市役所ごみゼロルート回収」に基づき実施。横浜市脱温暖化行動方針(CO-DO30)に基づき風力発電による「グリーン電力」を購入し、スポーツレクリエーションフェスティバル2012で活用。
保険	施設賠償責任保険	加入。その他自主事業対象に保険加入	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	-
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	実施なし
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	発生無し
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生無し
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	発生無し
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	請求なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	スポーツセンターと共同してご意見を募集。指摘事項については対応内容等を館内に掲示
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	特になし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	・平成24年度電気使用量は、対平成22年度(直営時代)比 224,110kWh縮減(H22年度894,163kWh→H24年度670,053kWh) ・お客様満足度アンケート調査の結果、通年平均74.5%達成 ・スポーツ・レクリエーションフェスティバルは市内最高来館者数(5,990名)を達成 ・栄区文化協会をはじめとする関係機関と連携した事業を展開し、区民の方へ多くの文化事業を発信 ・館内(ホワイエ)にて様々な文化啓発事業を展開		特になし